

平野区予算の概要

安心して暮らせるまちづくりをめざしています。その実現のために、見守りやサポートなどの支援が必要な方が身近なところでコーディネーターを配置します。また、防犯対策として、通学路などとして、近い将来想定される南海トラフ沖地震に備え、平野区独り支えるための予算を中心に編成しました。



安全安心のまちづくり



平野区の総合的な防災対策について、消防署や関係機関と連携し、災害時の市民の安全確保や区役所の防災機能の強化を図ります。

防犯対策については、街頭犯罪のさらなる減少をめざし、地域や事業者、警察、関係機関との連携を強め、青色防犯パトロールや見守り隊をはじめとする地域の防犯ネットワークの維持・拡充に努めます。また、こどもへの犯罪をなくすため、小学校の通学路へ防犯カメラを拡充設置するほか、防犯の視点から、放置自転車問題に対しても、市民や企業等と行政が協働で取り組みます。

- 災害に強いまちづくり推進事業(防災訓練の強化や災害時の備蓄物資の増強 **1,677万円**)
- 市民協働型自転車利用適正化事業「Do!プラン」(市民と協働した放置自転車対策 **982万円**)
- 子どもの安全見守りカメラ設置事業(通学路への防犯カメラの設置 **700万円**)
- 街路防犯灯の整備(区CM自由経費 **205万円**) など



がり支えあうまち べての人の笑顔が輝くまち 見をめざして

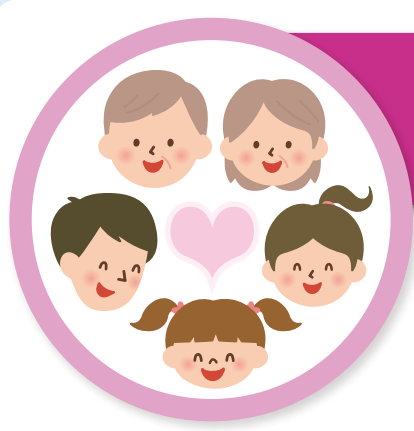
算) **4億7,921万円**
(4億1,919万円)

区で事業執行を行う経費
関係経費、区庁舎設備維持経費、
営費など

CM自由経費) **9億7,187万円**
(6億4,188万円)

特性に応じた施策を実施するため
ての区長が調整を行う経費
修、スポーツ施設指定管理代行料など

14億5,108万円
(10億6,107万円)
M自由経費の合計です。



区民が主体の まちづくり

すべての人の笑顔が輝くまちをめざし、主体的な地域運営の仕組みである地域活動協議会の活動に対して補助を行うなど、区民の活動への支援や、市民相互の交流を促進し、連帯感あふれるまちづくりを行うため、「区民まつり」をはじめとした、コミュニティの育成に向けた取り組みを行います。

- 地域活動協議会補助金(地域活動協議会への継続した支援 **5,210万円**)
- コミュニティ育成事業
(区民まつりなどのコミュニティ活動の振興 **766万円**) など



め、区民の意見やニーズ、提案等を幅広く収集、集約し、区民の声を予算や施策などに反映の成果を区民が評価することができる体制を構築します。

も身近な区役所として、地域に根ざし信頼される区役所をめざして、区役所・区役所職員取り組みます。

業(**130万円**) ●窓口におけるフロアマネージャー配置(**1,453万円**) など

*主な取組みのみ抜粋をしています。全項目については区ホームページに掲載しています。また、区CM自由経費による取組みは関係局ホームページに掲載しています。